



# 令和4年度 越前市王子保小学校スクールプラン

越前市教育振興ビジョン  
人間力を高める教育の充実

学校教育目標 **進んで学び、自分のよさに気づき、互いのよさを認め合う児童の育成**

校訓  
**春風接人**

めざす子供像

- ・進んで学び、話し合いを通して自分の考えを深める子 (知)
- ・思いやりの心を育み、仲良く助け合う子 (徳)
- ・元気な心と体を持ち、大いに活動できる子 (体)

保護者・地域の願い

- ・自分で考えて行動し、責任の持てる子
- ・粘り強く自信を持って最後までやりぬく子
- ・明るく朗らかで進んで働く子

## 重点目標

**わかる・深まる授業(確かな学力)**  
◎学習意欲を継続させる授業づくり  
○読書活動の推進

**豊かな人間性(心をはぐくむ)**  
◎自尊感情や自己有用感の向上  
○ポジティブで温かい風土の醸成

**健やかな心と体(夢や目標の礎)**  
○健康的な生活習慣の定着  
○自他の命や安全を守る意識の高揚

**信頼される学校(家庭・地域との連携)**  
○地域と進める体験活動  
○開かれた学校づくり

## 具体的な取組

- ・本時や単元の目標を児童と共有し、導入時の工夫、目的に応じたICTの活用、授業のUD化、子供自身が学びを実感できる振り返り等を通して、学習意欲が継続する授業づくりを行う。
- ・低学年・高学年の各部会内で互いに授業を参観し、子供の学びを視点に、授業研究を推進する。
- ・朝読書、親子読書、本の読み聞かせ活動等を通して、読書活動を推進する。

- ・学級活動、縦割り班による活動、行事、特別支援学級との交流・共同学習等で、「自分のよさに気づき、互いのよさを認め合える」場面を積極的に設け、自尊感情や、自己有用感を高める。
- ・道徳の学習で道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるとともに、児童や教員による校内放送「にこにこニュース」の発信等を通し、ポジティブな考え方、レジリエンスの涵養を図り、前向きで温かい学校風土を醸成する。

- ・学校生活での感染症対策、家庭での「早寝・早起き・朝ご飯」やメディアルールの遵守等を、児童が自ら進んで実践できるよう、家庭や校区中学校と連携して取り組んでいく。(メディアルール強化週間の共有など)
- ・本年度「学校安全総合支援事業」拠点校の六中と共に、学校防災アドバイザーを活用し、児童や教職員の、校区や学校生活における安全意識を高め、自他の命や安全を守る意識を高める。

- ・「ふるさとの魅力発信推進事業」のCMづくりを通して、児童自身が地域について探究したことを発信し、ふるさとを愛する心を養う。
- ・感染症対策に留意しながら、保育園や中学校との交流行事を行う(教員間の連携を含む)。
- ・授業や行事の参観日を確保し(学期に約3回)、家庭との連携を深め、児童の指導に活かす。
- ・家庭地域学校協議会の意見や学校評価などの結果を学校教育活動に反映させる。

・ICTの活用や話し合いを通して考えが深まったと答える児童 80%以上  
・読書活動に意欲的に取り組めたと答える児童 80%以上

・自分のよさや、ほかの人のよさに気づくことができたと答える児童 80%  
・学校・家庭・地域で、挨拶や返事、感謝の言葉等が自然に言えるようになった児童 80%以上

・感染症対策を実践している児童 80%以上  
・「早寝・早起き・朝ご飯」の実践ができていると答える保護者 80%  
・登下校や学校生活で、安全に気を付けている児童 80%以上

・地域について学び、地域を大切に思うようになったと答えた児童 80%以上  
・学校公開や、お便り・HPを見たりして、学校の様子がよくわかると答える保護者 80%以上

業務改善のための取組

- ・退勤時刻のチャイムを設定するなど、教職員のタイムマネジメントに関する意識の向上を図る。
- ・校内LANや校務支援システムを活用した事務処理等の効率化と教材の共有化を図る。
- ・教育活動の業務に優先順位をつけ、支援員や同僚の力を借りることで、子どもと向き合う時間を確保する